

豊郷町隣保館だより

2023年12月22日発行 豊郷町隣保館 ☎0749-35-0611 No.237



「こっちがブレーキだよ。大丈夫、ちゃんと止まるからね!」と丁寧に乗り方を教えていただきました。

「すっごーい。めっちゃ、走るやん!」
りんぽかん開放で県大生と交流学習
〜菜種油の燃料でゴーカート運転も〜

12月6日(水)の「りんぽかん開放」は、滋賀県立大学工学部「なの・わり」のみなさんから、ひまわりの種や菜の花から搾った油「バイオエネルギー」について教えていただきました。

県立大の「なの・わり」のみなさんとは、2015年の夏の小3交流会に来ていただいたのが初めて、今回はバチスタ講師の勝間航平さんがメンバーということで、交流学習につなげていただきました。

およそ50名の小学生が参加、前半は、デイルームで実際に油を絞り出す過程を間近で見ながら「そんなふうに油になるんや」「なんか、甘いにおいがする。」など、興味深い表情で見入っていました。

後半は、駐車場に移動して、「なの・わり」のみなさんが作った、植物の油から作った燃料で走るゴーカートを実際に走らせていただきました。

エンジンをかけると「ゴゴゴゴ」と結構なエンジン音を響かせたゴーカート。走り始めると、子どもたちや子ども食堂のみなさんから「すごい。レーシングカーみたいなの音がする!」と声が上がりました。

「乗ってみたいですか?」の声掛けに「乗りたい!」との声飛び交いましたが、ブレーキとアクセルに足が届かないと運転できないため、代表で6年生数人が実際に運転を体験しました。

帰り際、「どやった?」と聞くと、「ひまわりの種の油とかで車が走るなんて今まで知らなかったの、参加してよかった。」と笑顔で応えてくれました!